



2021年2月26日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 東証マザーズ)
問合せ先 取締役総務部長 田中 英樹
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

資本性劣後ローン及びシンジケートローン契約締結について

当社は、2021年2月26日に千葉銀行と日本政策投資銀行が共同運営する「ちば企業価値向上ファンド」より資本性劣後ローン契約及び千葉銀行がアレンジャー、みずほ銀行をコ・アレンジャーとするシンジケートローン契約を締結したので下記の通りお知らせいたします。

1. 資本性劣後ローン及びシンジケートローン契約の目的

当社は、2020年8月28日に策定した新中期事業計画(2021年6月期～2023年6月期)に基づき、2020年7月17日に採択された「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」を有効活用して、特に日本国内のコロナ禍におけるPCR検査の社会的課題(目詰まりと偽陰性・偽陽性)解決に一役担うべく大館試薬センター第二工場を中核とした抽出試薬・消耗品キットのサプライチェーン構築の設備投資を実施すると同時に、業績拡大に伴う増加運転確保が必要になったためこのたび資本性劣後ローン及びシンジケートローン契約を締結しました。

2. 「ちば企業価値向上ファンド」による投資概要

正式名称	ちば企業価値向上投資事業有限責任組合
投資手法	資本性劣後ローン
投資額	1億円
契約締結日	2021年2月26日(金)

3. シンジケートローン概要

アレンジャー	千葉銀行
コ・アレンジャー	みずほ銀行
参加金融機関	千葉銀行、みずほ銀行、秋田銀行、伊予銀行、京葉銀行、商工組合中央金庫、りそな銀行、群馬銀行、筑波銀行、三井住友信託銀行
貸付形態	コミットメントライン、 分割実行可能期間付タームローン
組成金額	総額45億円（内訳：コミットメントライン15億円、 分割実行可能期間付タームローン30億円）
契約締結日	2021年2月26日（金）

4. 2021年6月期通期連結業績予想について

本契約締結に伴い手数料及び諸費用の発生を含めるとともに、現段階で今後の受注状況による収益と短期間の製品応用開発及び量産設備投資による減価償却等の費用の予算計画を精査しており、当初(2020年8月28日公表)の「2021年6月期通期連結業績予想」の修正の必要性が確認された場合には適時に情報開示をします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上